

ラフテレーンクレーンの排出ガス性能に関するリコールのお知らせ

このたび、日野自動車株式会社が開発・製造した平成26年ディーゼル特殊自動車排出ガス規制（4次規制）対象エンジン「E13C」を搭載する弊社SL-850Rf、SL-750RfⅡおよびSL-850RfⅡにおいて、経年変化により排出ガスの規制値を超過する可能性があることからリコール届出による改善措置を実施いたしますのでお知らせいたします。

1. 改善措置の内容

対象となる製品に対しまして実施する改善措置は以下の通りです。

①エンジン制御プログラム書き換え

②尿素SCR触媒を定期交換部品へ追加

なお、本改善措置は暫定対策であり、日野自動車において恒久対策が確定した場合は改めて改善措置を実施する予定です。

<対象製品>

製品	SL-750RfⅡ、SL-850Rf、SL-850RfⅡ
台数	661台
生産期間	2017年1月～2022年6月

詳細につきましては、下記のウェブサイトをご覧ください。

【リコール改善対策情報】：<https://www.kato-works.co.jp/recall/index.html>

2. お客様への対応

対象となる製品に対しましては、9月9日にリコールを届出いたしました。今後は日野自動車と連携し、可及的速やかに必要な市場措置を実施してまいります。

これらの製品を現在ご使用いただいているお客様におかれましては、大変なご迷惑、ご心配をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

なお、ご注文をいただいているお客様の製品で対象となる場合には、必要な措置を実施した上で出荷いたします。

以上